

横浜市中央図書館・横浜市工業技術支援センター共催

横浜スカーフ

関連講座・
展示を実施します

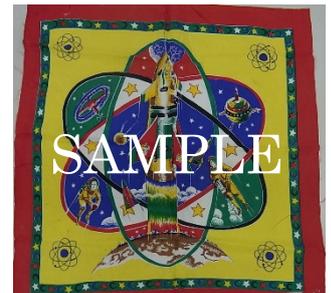
横浜市中央図書館では、横浜市工業技術支援センターと連携し、令和2年7月に横浜スカーフアーカイブ※資料が閲覧できるデータベース端末を設置し、供用を開始しました。これにあわせて、関東学院大学人間共生学部共生デザイン学科教授 山崎稔恵氏を講師にお招きし、令和2年度第2回ヨコハマライブラリースクールとして、横浜スカーフについての講座を実施します。

また、講座開催時期にあわせて、山崎氏監修のもと、実物のスカーフや解説パネルなどの展示を行います。

※横浜スカーフアーカイブ

横浜市では、平成6年に日本輸出スカーフ等製造工業組合から寄贈された約11万点に上るスカーフ資料(現物)を保管しています。また、平成25年度に「横浜スカーフ研究会」を組織し、学識経験者や関係企業の方々のご協力を得て、この貴重な資料を整理し、データベースを作成しました。アーカイブ資料とは、これらのスカーフ資料(現物)とデータベースを合わせたものです。

【講座】 令和2年度第2回ヨコハマライブラリースクール 「アーカイブ資料が語る横浜輸出スカーフの昭和」



日時：令和2年12月5日(土) 午後2時～午後4時

会場：ウェブ会議ツール「Zoom」によるオンライン開催

及び 中央図書館5階第一会議室 (Zoom画面の投影)

定員：Zoom 50名 第一会議室 20名 (先着順)

申込開始日：令和2年11月17日(火) 午前9時30分から受付開始

申込方法：①ホームページ <http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/library/chosa/librarischool.html>

Zoomでご参加の方は、ホームページからお申込みください。後日、招待メールをお送りします。

②電話 (045-262-7336) ③中央図書館3階カウンター

※手話通訳等をご希望の方は、11月26日(木)までにお申し出ください。会議室でのご参加となります。

※会議室入場の際はマスク着用、体温チェック、手指の消毒等の感染拡大防止対策にご協力をお願いします。

※会議室では、Zoom画面を投影します。講師は登壇しません。

講座の概要について

かつて日本輸出スカーフ等製造工業組合から横浜市に寄贈された約11万点のスカーフ見本とそれに係る事項を記載した意匠認定台帳45冊は、当業界の昭和32年から30年にわたる在りし日を語る貴重な証です。

講座では、いわゆる「横浜スカーフ」の礎が築かれた明治末期および大正期からの流れを汲んだうえで、本アーカイブ資料が形成された社会的背景、また当時の政治、経済、文化、宗教などを映す時代の証言者としての価値と意匠の魅力についてお話しします。

講師 山崎 稔恵 (やまざきとしえ) 氏

関東学院大学 人間共生学部 共生デザイン学科 教授

1954年神奈川県生まれ。お茶の水女子大学大学院家政学研究科修了。服飾美学・西洋服飾史専攻。18世紀イギリス文化研究に取り組む一方、近年は横浜輸出スカーフに関する調査研究も展開する。著書に『気取りへの視線』(関東学院大学出版会)、『芸術と服飾 あやなす景色』(同)など。

裏面あり



【関連展示】「時代を照らす横浜輸出スカーフ意匠」

期間：令和2年11月25日（水）～12月20日（日）

場所：中央図書館3階展示コーナー

内容：関東学院大学教授 山崎氏の監修のもと、時代を照らし出す様々な意匠を持った実物のスカーフの他、解説パネルなどを展示します。

展示予定スカーフ（一部）



横浜市中央図書館 〒220-0032 西区老松町1

TEL 045-262-7336 FAX 045-262-0054

交通/JR・市営地下鉄桜木町駅から徒歩10分
京急線日ノ出町駅から徒歩5分

開館時間/火曜日～金曜日：午前9時30分～午後8時30分
土・日・月・祝休日：午前9時30分～午後5時
*期間中休館日はありません。



*取材をご希望の場合は、事前にお問い合わせください

お問合せ先

| | | |
|---------------------|-------|------------------|
| 教育委員会事務局中央図書館調査資料課長 | 加藤 光 | Tel 045-262-7343 |
| 経済局工業技術支援センター長 | 高家 達朗 | Tel 045-788-9010 |